

1 基本情報

事業名称	中区わんわんパトロール事業				
事業目的	区民が安心して暮らすことのできる地域社会の実現をめざして、地域住民自らがパトロールグッズを携帯して犬の散歩を行うことで、防犯意識の向上及び犯罪の抑止を図る。				
事業概要	飼い犬の狂犬病予防注射を行っている区民を対象に協力者を募集し、登録者にパトロールグッズを配布する。区民フェスタでの啓発活動や区役所のパネル展示のほか、動物病院の利用者等に対して広報活動を行い、登録者の増加をめざす。				
実施主体	中区役所自治推進課	実施場所	区内内	実施時期	令和7年4月から令和8年3月まで

2 設定指標

活動指標	新規登録件数		R4	R5	R6	R7
		目標	10	10	10	15
		実績	3	3	15	17
成果指標	堺市は治安に関する不安が少ないと感じる都市だと思いますか。 (市民意識調査において「そう思う」「ある程度そう思う」と回答した中区民の割合)		R4	R5	R6	R7
		目標	-	-	-	58.3%
		実績	40.4%	49.4%	46.6%	44.7%

3 事業評価

決算額 0 円

①妥当性	◎	②費用対効果	○	⑤総合評価	○	評価基準
本事業は、中区全域における防犯意識の向上及び犯罪抑止を目的として、区民が主体となり、負担が少なく気軽に実施できる「ながら見守り活動」の普及・実施に取り組むものである。本取組は、区民の防犯意識や地域の体感治安の向上といった効果が期待できるほか、こどもの見守りやパトロール活動など地域における自主防犯活動の充実が犯罪抑止に有効であるとする区民ニーズにも合致している。また、自治会が抱える担い手不足の解消にもつながることから、事業を実施する妥当性が非常に高い。		本事業の主体は、ながら見守りを実施する区民であり、制度周知についても動物病院やペットショップ等の関係施設の協力を得ることで費用をかけずに実施できており、費用対効果が高い。		本事業は、区民生活に密接に関わる防犯環境の向上につながる取組であり、公民連携の度合いや費用対効果の高い取組である。また、区民によるながら見守りを通じて防犯意識の向上及び犯罪の抑止を図っており、計画にも寄与している。		◎：非常に高い水準で達成 ○：十分な水準で達成 △：達成度が限定的 ×：達成されていない －：評価対象外
③庁内・公民連携	◎	④区の計画への寄与度	○	以上のことから、本事業は区民利益につながる有効な事業である。		
本事業では、企画立案は行政が、制度周知（じょう配架）は動物病院やペットショップなどの関係施設の協力のもと実施している。そして実際の活動は区民が実施しており、相互に役割分担を担い補完しながら事業が実施されており、連携の度合いが非常に高い。		本事業においては、区民が日常生活の中で負担なく防犯活動に参画する事業であり、計画における「犯罪や事故のない暮らしの実現」の取組に寄与している。				

4 課題と対応方針及び今後の方向性

課題	一人でも多くの方に参加していただくことで事業効果が高まるため、積極的に広報活動を展開し、登録者の増加をめざす。	今後の方向性	継続
対応方針	広報の実施場所を動物病院以外の公共施設へも拡大し、区民への情報発信を強化することで、事業の認知度向上と登録者の増加を図る。		